

TSK

きゅうどうしゃ



千引さん実習風景



新年会



調理実習



入所式



長芋コンテナ詰替え



土曜開所

No.64

発行日：2020年6月15日

編集者：社会福祉法人求道舎

「キリストと共に生きる」

八戸柏崎教会 牧師 荒木 富益

私は2018年4月に心筋

11節に真実の言葉として

子という牧師がおります。

私はその時期何をしていた

うのです。

梗塞の病になり、求道舎の評

こう記されています。「わたし

てる子牧師は、2018年4

かというと、もしかしたら死

今までも「神様何で」と問

議員を辞任させていただきました

たちは、キリストと共に死ん

月に召天されました。召天さ

んでいたかもしれない病から

うたことはたくさんありまし

した。その後は、なかなか求

だのなら、キリストと共に生

れる5日前に書かれたフェイ

助けられ、入院していた時で

た。これからも、そう問うよ

道舎の方々とお会いする機会

きるようになる」とあります。

スブックの中に、このような

言葉がありました。

うな時があることと思います。

が無かったのですが、先日、

人間は、いつしか死んでしま

言葉が残りませんでした。

比べるものではないと分かっ

しかし、「神様何のためですか」

久しぶりに伊瀬谷さんから電

う生き物ではありますが、死

りたいたことがいっぱいありま

ていても、どう考えてもてる

心になり、神様に聴き従おう

話をいただき、懐かしさを覚

ぬということは負けてしまっ

す。何でこの時期に、、、と思

子牧師より優っている等到底

としているときではないでし

え、この原稿依頼を喜んで引

後にも生き続ける永遠の命が

う毎日です。でも私の父（榎

思えない私は、「神様なんで」

ようか。

き受けさせていただきました。

ある、ということですよ。

本保郎牧師は「何ですか」

と言いたくなるのです。

てる子先生が、視点が大切

パウロは、テモテへの手紙

パウロはローマで処刑され、

ではなく「何のためですか」

しかし、てる子牧師が父で

だという事は、神様中心にし

二二章では、十字架のイエス

テモテは石を投げて殺されま

と問え、と言っていました。

ある保郎牧師の言葉を心に

ろという事ではないでしょう

様のことを伝えていきます。イ

したが、十字架につけられて

今の私にはその答えはすぐに

何のためですか」と問い直し

めですか」と問い直せるよう

えられて十字架に付けられ、

殺されたイエス様の伝えた愛

は見つかりません。でも視点

た時、もちろん、すぐに答え

になりたいたと思っています。

無抵抗のまま殺されてしま

ました。自分を苦しめる人々

など与えられませんでした。

「神様何のためですか」と問

はテモテに、キリストと共に

と暴力で戦うことは一切せず

むしろその人々の罪をゆるし

うたびに思い起こされる事が

あるのです。

て耐え忍ぶことを勧めました。

てほしいと神様に祈られまし

た。人を愛するということが

の元におられる方のことです。

更には、その人が、神様の事

を伝えておられる姿を思い起

戦い続け、神様を信じるとい

う戦いを続けた。これが十字

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。

架だったのです。



荒木 富益 牧師

求道舎―歩みは続く

理事長 小原 義夫

〈まえがき〉

求道舎の置かれている現状に立って、ごく近い未来を考えてみたい。まず、求道舎の現在の姿を表現すれば、安定して通所してくれる利用者さんたちと、それを支援する、使命感に満ちた精鋭職員たちの集団ということができそうです。しかし、これで満足できる、というところはない。次の様な課題が存在しています。

- (1) 財政の継続性
- (2) 新規事業への要請
- (3) 常に存在する組織問題
- (4) 使命感の持続

1 求道舎の財政（B/S参照）
 固定資産（土地・家屋・設備）がほとんどであり、固定負債（借財）を、年々僅かの剰余金を残す程度で返済して

求道舎法人貸借対照表(B/S) 2019年3月31日時点

資産の部(千円)		負債の部(千円)	
流動資産	55,375	流動負債	18,789
現金預金	34,147	未払金	10,787
事業未収金	20,417	短期借入金	7,008
その他	811	その他	994
固定資産	238,089	固定負債	99,846
基本財産	136,289	長期借入金	93,799
(土地、建物、定期)		その他	6,047
その他の固定資産	101,800	純資産	174,829
		基本金	27,403
		その他	12,718
		次期繰越	134,708
合計	293,464	合計	293,464

います。返済はあと17年ほど続きます。職員の待遇を改善して行かなければ、事業の継続性は保たれない。これには増収を図ることも必要ですが、第一は職員の生産性（作り出す付加価値）を高めることに

よる他ありません。スーパーマン職員で充満するとして、そこには、配置基準なる制約が待ち構えている。福祉は「商業」や「ものづくり」とは違うのである。

すべきと思っている。何をすすめるにもお金が必要になる。福祉施設に十分なお金が有ることとは、まず無い。奉仕の目的が崇高であれば、実現に向かつてとにかく人事を尽くす。そして後は祈るのみ。神の御旨にかなうものであることを信じて。

人との絆（きずな）が人の一生の基本である。この絆が支えとなることを最も必要としているのが、障がいを持つ弱い人たちである。神は言われる。「あなたがたが、最も小さき者にしたことは、私にしたのである。」「理不尽なことは多く起こる。」

3 組織問題

人間集団には、必ず葛藤が内包する。崇高な目的を掲げた群れであっても、構成員お互いの好悪が避けられず、目標に向かつて辿る道筋もいろいろに分かれる。みな神の前に平等で、みんな違ってみんないい、の発想が必要だ。他者に対して敬意を持つ謙虚さが、葛藤を救う。

4 求道舎の使命

人は一人で生きていない。人は人生のどこかの時期に、必ず人の世話になる。人は人との繋がりにから全く自由で生きることはできない。つまり、

(おわり)



おおぼこ作業所

新成人おめでとう

令和2年1月10日、成人を迎えた甲地巧さんの成人を祝う会を行いました。

成人を祝う会では、先輩利用者からのお祝いの言葉と記念品が贈られ、みんなで記念としてお祝いしました。これからの人生がますます素晴らしいものになりますように！



長芋コンテナ詰替え

J A ゆうき青森から、長芋をコンテナから移し替える作業を依頼され、4月30日から実習へ参加しています。

長芋が入ったコンテナを運び・長芋を平らになるように並べる、コンテナを重ねるという作業を土まみれになりながら頑張っています。



「虐待を防ぐために」

「できること」

求道舎職員勉強会

令和二年二月二十七日、おおぼこ作業所にて求道舎職員勉強会が実施されました。

テーマは「虐待を防ぐためにできること」。講師は公益社団法人青森県社会福祉士会権利擁護委員会より、宇佐美大輔さんをお招きし虐待について学びました。

昨年度青森県では虐待の相談や通報は四十五件、そのうち虐待と認められた障がい者福祉施設従事者による虐待が三件ありました。なぜ虐待は



講師の宇佐美大輔氏

起きてしまったのでしょうか。障害者虐待防止法は、障がい者に対する虐待が障がい者の尊厳を害するものであり、その自立及び社会参加にとって虐待を防止することが極めて重要であることから、障がい者の権利利益の擁護を目的として施行されました。

「ちょっと待ってください」や「座っていてください」も荒々しい言葉遣いになると行動制限を強いることを意味し、心理的虐待に当たるのでは？と、とらえられることもあるそうです。「障害者虐待防止法【わかりやすい版】」というものがあります。おおぼこ作業所の廊下に掲示していますので気になった方は見てみてください。



クローバー作業所

生活介護とは？

クローバー作業所の生活介護は平成29年の5月から開始し、早4年が経ちました。今回は、近頃の生活介護の活動を紹介します。

生活介護では、作業が出来る利用者は、B型の利用者と一緒に作業を行っています。障子並べやフルーツキャップ作業、シール貼りの作業、にん

にく作業など様々な作業に取り組んでいます。



の組んでいます。特に、近頃はにんにくのじぼし作業に取組む利用者が増え、毎日作業をがんばっています。

作業がない時や作業を行わない利用者は、それぞれが好きなことをして過ごしています。タブレットでユーチューブを見たり、おもちゃなどで遊んだり、お散歩をしたり、創作活動を行っています。先日は、お散歩で取ってきたお花を押し花にしました。

また、生活介護では入浴支援も行っており、月曜日と木曜日の午後に入浴をして、リフレッシュする利用者もいます。

当初は、利用者5名でスタートした生活介護も現在では10名になりました。これからも利用者ひとりのひとりに寄り添い、楽しく過ごしてもらえようように支援していきたいと思っています。

皆さん、黄色いレシートキヤンペーンをご存じでしょうか。毎月1日にイオンで実施しているこのキヤンペーンは、お客様がレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域の団体名が書かれた店内のボックスに投函すると、レシート合計の1%分が各団体に寄贈される取り組みです。



ご協力のお願い

以前もこのキヤンペーンの団体に選ばれましたが、今年度もクローバー作業所が選ばれました。お買物の際はぜひ、クローバー作業所のボックスに投函してください。ご協力よろしくお願ひします。

今年4月からおおばこ作業所に通っている千引康平です。点つなぎが大好きです。よろしくお願ひします。

利用者紹介

へおおばこ作業所へ

千引 康平 さん

(ちびき こうへい)



今年4月からおおばこ作業所に通っている千引康平です。

点つなぎが大好きです。よろしくお願ひします。

へクローバー作業所へ

鳥山 幸路 さん

(とりやま ゆきじ)



はじめまして、鳥山幸路です。クローバーに来て、半年くらいたちました。シールを貼る作業やフルーツキャップを折る作業をがんばっています。

す。まだ慣れないこともありますが、これからもよろしくおねがいします。

佐藤 麻菜 さん

(さとう まな)



4月からクローバーで働いています。私は、チョコと韓国のアイドルが大好きです。

クローバーでお仕事をがんばりたいです。よろしくおねがいします。

赤垣 哉太 さん

(あかがき なりた)



6月からクローバーの利用者になりました。これからよろしくお願ひします。

職員紹介

〈おおばこ作業所〉

小田 弘子

(おだ ひろこ)



はじめまして、職業支援員の小田弘子といます。

この仕事に就いて2年が経ちました。仕事を始めた頃は不安と疲れて毎日クタクタでした。利用者さん達も疲れているはずなのにお互いに「頑張ろう」と声がけし合い、私にも励ましの声かけをしてくれます。本当に助けられているのは私の方です。今では、日々目標を持って仕事に向かっています。

これからも一日一日を大事に利用者さん達と助け合いながらお仕事ががんばりたいと思います。

松山 奈緒子

(まつやま なおこ)



一昨年からヘアカットをさせていたただいております。4月から生活支援員としてお世話になる事になりました。

昭和生まれのA型。夏はじみ採り、冬はスノーボードへ行くのが楽しいなあと思っております。物作りが好きなので、利用者の方々と何か作れたらいいなと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

〈クローバー作業所〉

北村 京子

(きたむら きょうこ)



共同募金会からの支援

おおばこ作業所、食堂のリニューアル



青森県共同募金からの助成事業で、おおばこ作業所の食堂のイスとテーブルを新しくすることができました。

おおばこ作業所の開設以来がんばってくれていたイスとテーブルですが、さすがにぐたびれてきていました。特にイスは、一度座面の張替えをしたのですが、背もたれや脚の部分も含めて、限界を感じていました。

そこにちょうどタイミングで、共同募金会からの補助事業の案内が届きました。

新しいイス、テーブルは木

様、ご家族様、スタッフの皆様とも仲良く働いていきたいと思っております。心配事等ありましたらいつでも相談してください。

今後ともどうぞよろしくお願いたします

務めています。病院でしか働いたことがなく、少し戸惑っています。訪問看護の経験を活かし、利用者様、ご家族様に寄り添い、信頼関係を築けるよう頑張ります。利用者

製です。6人掛けが5台と利用人数が増えました。

改めて共同募金会と募金をしてくださっている方々のご支援に感謝申し上げます。

※ ※

社会福祉法人求道舎

七戸町

〇おおばこ作業所

就労継続支援B型

〇グループホームたんぽぽ

共同生活援助

野辺地町

〇クローバー作業所

就労継続支援B型

〇生活介護事業所クローバー

〇相談支援事業所クローバー

※ ※

編集後記

久しぶりの編集後記です。

この紙面はパソコンで作成しプリンターで印刷しております。紙面編集には苦勞しております。特にパソコンを見つめる目の疲れること。眼鏡を新調して頑張っています。

編集者
発行所

社会福祉法人求道舎 〒0392516 青森県上北郡七戸町字館野三二一五 電話0176623363
東北障害者団体定期刊行物協会 〒9800874 宮城県仙台市青葉区角五郎一二二六

頒価100円

求道舎後援会だより 編集 求道舎後援会事務局

献金感謝報告

(二〇一九年一〇月～二〇二〇年三月)

六四口 一、〇七一、一五四円

(敬称略)

二〇一九年度は、一八八万円の寄付をすることができました。ありがとうございました。

〈あ〉

相田 浩

青森教会

阿部 一

秋田桜教会

〈お〉

太田 和子

太田 捷元

大三沢教会

奥中山教会

小原 義夫・浩子

折野 宏一・祥子

関野 尹夫

〈し〉

志田 博

七戸教会

七戸教会婦人会

白戸 清・羊子

〈と〉

東奥義塾宗教部

所沢みくに教会

〈な〉

中里医院 中里紀夫

中長運送(株)

中津 純三・みち

中野 佳行

中野教会

〈そ〉

曾根原 徹

〈い〉

五十嵐克彦

伊瀬谷秀史

伊瀬谷淑子

伊藤 優・牧子

〈か〉

加行 尚

狩野 廣

上明戸系美子

〈た〉

田中 敏章

田中 洋子

田名部教会

〈に〉

西千葉教会

西野 優子

〈う〉

内丸教会 代表 中原 眞澄

〈く〉

久が原教会

〈の〉

野口 忠子

野辺地教会

工藤 あゆみ

〈ち〉

千歳船橋教会 山畑 讓

〈さ〉

坂谷米穀店

澤橋 登

三本木教会

〈つ〉

対馬 黎

野辺地教会有志
野辺地教会婦人会
野辺地保育園

〈は〉

八戸柏崎教会
八戸柏崎教会婦人会
八戸小中野教会

〈ひ〉

ひばりが丘教会
廣瀬 善子
弘前西教会

〈ふ〉

〈ま〉

藤沢教会
増田 健
増田 捷子
松本 慶祐
まとうしょうこ

〈み〉

〈よ〉

三品 克彦
米内山静子
米内山正義

献品感謝報告

(二〇一九年一〇月～二〇二〇年三月)

(敬称略)

〈あ〉

阿部 努
赤沼営農組合
荒木 五月

〈い〉

石田産業株
伊藤 幸

〈お〉

㈱お菓子のみやきん
小原 義夫

〈か〉

片石 朱音
甲地 巧

〈く〉

〈こ〉

久保田佳美
甲田 直寿

〈さ〉

佐々木清子
佐々木秀樹
佐々木美幸

〈た〉

㈱太陽石油
高松 春子

〈て〉

寺澤 知美

〈と〉

十枝内幸子

〈な〉

中野まり子
長濱 鍵
中村のり子
中村 弥生

〈に〉

楡井 康子

〈の〉

㈱野辺地衛生社
野辺地教会
野村 忍

〈ひ〉

平沢 達也

〈ふ〉

フルーム

〈ま〉

松田 彩花

〈み〉

㈱ミツウロコヴェッセル東北
宮守由美子

〈や〉

八嶋 晃平
山田 孝幸

〈わ〉

若月 政仁